

■楽天のFTPでのエラーとItem Robotでの対処方法

楽天FTPでのエラーメッセージ	エラー内容	Item Robotでの対処方法	関連するItem Robotマニュアル	楽天の仕様
商品管理番号(商品URL)欄にすでに登録済みのものは指定できません。重複がありましたのでご確認ください。	楽天側に既に該当の商品管理番号(商品URL)の商品がある(登録されている)状態で、新規(コントロールカラムにNが入った状態)でアップロードを行うと出るエラーです。	楽天へアップロードする時、コントロールカラムにUが入るようにアップロードしてください。 ・Item Robotのショップ情報管理の『楽天RMS API』でAPIを利用する』設定してから再度アップロード。 ・該当商品のアップロード状況アイコンをNからUに変更し、再度アップロード。	！楽天のAPIの設定方法ははこちら http://manual.item-robot.com/startup/03/index.html ↑アップロード状況アイコンについてはこちら http://manual.item-robot.com/04/01_08.html ↑アップロード状況アイコンの変更方法についてはこちら http://manual.item-robot.com/04/01_04.html	楽天では、『コントロールカラム』で新規の情報か、更新の情報かを判断します。 既に登録されている商品に対して、更新を行いたい場合はこの『コントロールカラム』にU(更新)が入っている必要があります。
商品管理番号欄(商品URL)で指定された商品が見つかりません。更新・変更・削除の場合は、存在する商品の商品管理番号(商品URL)をご指定ください。	楽天側に該当の商品管理番号(商品URL)の商品が無い(登録されていない)状態で、更新(コントロールカラムにUが入った状態)でアップロードを行うと出るエラーです。	楽天へアップロードする時、コントロールカラムにNが入るようにアップロードしてください。 方法は下記の通りあります。 ・Item Robotのショップ情報管理の『楽天RMS API』でAPIを利用する』設定してから再度アップロード。 ・該当商品のアップロード状況アイコンをU(またはN)からNに変更し、再度アップロード。	！楽天のAPIの設定方法ははこちら http://manual.item-robot.com/startup/03/index.html ↑アップロード状況アイコンについてはこちら http://manual.item-robot.com/04/01_08.html ↑アップロード状況アイコンの変更方法についてはこちら http://manual.item-robot.com/04/01_04.html	楽天では、『コントロールカラム』で新規の情報か、更新の情報かを判断します。 まだ楽天に登録されていない商品に登録したい場合は、この『コントロールカラム』にN(新規)が入っている必要があります。
○○説明文に許可されていないURLの記載がありました。	各説明文のどこかに、楽天で利用不可となる楽天以外のURLが記載されている場合に出るエラーです。	該当する説明文をItem Robot上で編集して、外部URLを外してください。 編集の仕方は3通りあります。 ・該当商品の商品編集画面から1つずつ修正する。 ・説明文の一括編集を利用して修正する。 ・i形式のCSVをダウンロードして、CSVの編集を行った後、CSVインポートを行って修正する。	！一括編集についてはこちら http://manual.item-robot.com/04/01_02_01.html ↑i形式のCSVダウンロードについてはこちら http://manual.item-robot.com/04/05_menu.html ↑i形式のCSVインポートについてはこちら http://manual.item-robot.com/04/04_menu.html	楽天では、外部のURL(楽天市場以外のURL)を説明文に入れることは禁止しているため、エラーとなります。
「カタログID」もしくは「カタログなしの理由」が登録されていません。選択された全商品ディレクトリIDには、「カタログID」もしくは「カタログなしの理由」が必須です。	ディレクトリIDによって「カタログID」もしくは「カタログなしの理由」が必要となる場合があります。そのディレクトリIDを利用して「カタログID」もしくは「カタログなしの理由」の登録が無い場合に出るエラーです。	該当する商品の「カタログID」もしくは「カタログなしの理由」を入力してから再度アップロードを行ってください。	-	楽天では、利用する全商品ディレクトリIDによっては「カタログID」の登録が必要となります。その際、Item Robotからの更新に限らず、CSV一括編集機能を利用して楽天にアップロードを行う際はこちらのエラーが出る仕様となっています。
楽天により修正されているため全商品ディレクトリIDは更新できませんでした。	利用できないディレクトリIDをご利用していた場合、楽天側で修正されているタグIDが変更後のディレクトリIDでは利用できないタグIDだった場合に出るエラーです。	楽天の仕様ですので、Item Robotでは変更ができません。修正されているディレクトリIDは楽天側で修正を行っていただくようになります。 もし、楽天側でも修正が出来ない場合は、そのディレクトリIDをそのまま利用することとなりますので、楽天側に登録されているディレクトリIDをItem Robotにも入れてください。そうすると、こちらのエラーは解消される可能性があります。	-	楽天では、全商品ディレクトリIDを自動で修正を行う場合があります。その際、Item Robotからの更新に限らず、CSV一括編集機能を利用して楽天にアップロードを行う際はこちらのエラーが出る仕様となっています。
項目選択別在庫にご利用いただけないタグIDが選択されているため全商品ディレクトリIDを変更できません。項目選択別在庫のタグIDをご確認ください。	商品情報の全商品ディレクトリIDを変更する際、選択情報に登録されているタグIDが変更後のディレクトリIDでは利用できないタグIDだった場合に出るエラーです。	先に選択後のタグIDを変更する必要があるため、商品情報の全商品ディレクトリIDはそのまま、選択情報タグIDを編集して、アップロードを行ってください。 この時、一度タグIDを削除した状態でアップロードしてから、変更後の全商品ディレクトリIDをアップロードする際正しいタグIDを一括にアップロードするのをオススメします。	！楽天の選択後のタグIDの登録・編集箇所についてはこちら http://manual.item-robot.com/startup/01/step_02_02.html	楽天では、全商品ディレクトリIDはItem.csvに項目があり、選択後のタグIDはItem.csvに項目があります。楽天側のFTPで先に読み取られるのがItem.csvとなるため、商品情報に登録(変更)されるディレクトリIDに対する、選択後のタグIDの情報が合っていないため、エラーが出します。
全商品ディレクトリIDは100000～999999の範囲内に入ってください。	全商品ディレクトリIDに範囲外の数字や文字を入れた場合に起きるエラーです。	該当のエラーが出た商品のメインデータ(楽天のショップタブに入力している場合はショップタブ)のタグIDを、楽天で利用できるディレクトリIDに修正して、再度Item Robotからアップロードを行ってください。	-	全商品ディレクトリIDは8桁のあらかじめ決められた数字で構成されているので、それ以外を入力するエラーが出します。
ご利用いただけないタグIDが指定されています。	設定している全商品ディレクトリIDには対応していないタグIDを指定した場合に起きるエラーです。	該当のエラーが出た商品のメインデータ(楽天のショップタブに入力している場合はショップタブ)のタグIDを、楽天で利用できるタグIDに修正して、再度Item Robotからアップロードを行ってください。	-	楽天では、全商品ディレクトリIDによって利用できるタグIDが異なります。その為、指定した全商品ディレクトリIDには無いタグIDを利用しようとするエラーが出ます。
許可されないHTMLタグ「○○○○」が入力されています。	楽天で利用不可とされているHTMLタグを利用している場合に出るエラーです。 ○の部分に該当のHTMLタグが入ります。	該当のHTMLタグを利用している箇所をItem Robotで修正してから、再度Item Robotから商品をアップロードしてください。	-	楽天では、利用できるHTMLタグに制限があります。利用できるHTMLタグについては、楽天のマニュアルをご覧ください。 https://navi-manual.faq.rakuten.net/shop-setting/000010461
許可されないHTMLタグ「○○」の属性「○○○○」が入力されています。	楽天で利用不可とされているHTMLタグの属性を利用している場合に出るエラーです。 ○の部分に該当のHTMLタグ、属性が入ります。	該当のHTMLタグ、属性を利用している箇所をItem Robotで修正してから、再度Item Robotから商品をアップロードしてください。	-	楽天では、利用できるHTMLタグ、その中の属性に制限があります。利用できるHTMLタグ、属性については、楽天のマニュアルをご覧ください。 https://navi-manual.faq.rakuten.net/shop-setting/000010461
○○の終了タグがありません。	HTMLのタグがきちんと閉じられていない場合に出るエラーです。 ○の部分に該当のHTMLタグが入ります。	該当のHTMLタグがきちんと閉じられているか(数が含まれているかを確認していたとき、不足している部分にタグを追加してから、再度Item Robotから商品をアップロードしてください。	-	楽天の仕様というよりは、HTMLの基本的な仕様となりますが、終了タグ(または開始タグ)が無い場合はエラーとなります。
HTMLタグ「img」は「10」回まで使用可能です。	imgタグが10個以上使われている場合に出るエラーです。	該当の商品のスマートフォン用商品説明文を確認いただき、imgタグを10個以下にしてください。	-	楽天では、スマートフォン用商品説明文に利用できる画像の枚数は10枚までと決まっています。その為、画像を貼るタグであるimgタグが10個以上あるとエラーとなります。
地域別個別送料管理番号と送料区分1または送料区分2を同時に指定する事はできません。	地域別個別送料管理番号と送料区分のどちらにも番号が入っている場合に起きるエラーです。	また、既に楽天側で送料区分(または地域別個別送料管理番号)の設定がある状態で、地域別個別送料管理番号(または送料区分)を設定しようとした場合にも同様のエラーが起きます。 その場合には、一度楽天側で設定されている送料区分を解除するためのアップロードを行ってから、改めて地域別個別送料管理番号を設定するようにアップロードしてください。	http://manual.item-robot.com/10/10_07.html	楽天では、地域別個別送料管理番号と送料区分を同時に設定できない仕様となります。
ポイント変換率適用期間の開始時刻は現在時刻から最短2時間後から最長60日後の範囲で設定してください。	ポイント変換率適用期間の開始時刻が現在時刻から考えて時間以内に設定されている場合、または期間が60日以上で設定されている場合に起きるエラーです。	該当の商品の楽天のショップタブで、ポイント変換率適用期間を楽天の仕様(合うように設定し直していただいた)後、再度Item Robotからアップロードしてください。	-	楽天では、登録完了より2時間後以降の開始時間を指定する必要があります。また、設定できる期間は開始から最大60日までとなります。
項目選択別在庫が指定されています。倉庫指定欄で倉庫に入れる指定がない場合でも登録完了時に項目選択別在庫(select.csv)が正しく設定されていない間は倉庫に入った状態となり、商品ページにアクセスすることはできない可能性があります。	こちらはエラーではなく、楽天からのお知らせとなります。項目選択別在庫を持つ商品だった場合、select.csvが正常に登録されなかった場合は倉庫に入った状態となる旨が記載されています。	-	-	Item.csvが先に登録され、select.csvは後から登録されるため、このようなお知らせを出しているものと思われます。